

## **入職促進に向けた取り組み**

- ① 法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化

**取組内容** 法人や事業所の理念・方針は事業所内で周知し、明確化。理解が難しい職員には個別で提供し、OJT で活用。共通認識を深め、理念を実践できる環境を整えています。

- ③ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可）

**取組内容** 応募段階で経験、未経験関係なくお話だけや見学のみでも対応できるように体制にしている。面接段階前での対話を大事にしている。

## **資質の向上やキャリアアップに向けた支援**

- ⑤ 働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等

**取組内容** 介護福祉士取得を実務者研修で支援。喀痰吸引研修や強度行動障害研修

は会社が全額負担し安心して受講可能。、資格取得をより進めやすい環境を整備しています。

## ⑦ エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入

**取組内容** 新入スタッフにはサービス提供責任者または管理者をメンターとして配置し相談体制を整備。研修担当による OJT で実務を学べる環境を提供。面接時に担当予定の職員をいれ入社後のギャップを減らしています。

## 両立支援・多様な働き方の推進

### ⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備

**取組内容** 産前産後休暇・育休を取れるよう、また復帰しやすい環境を整備、介護休暇、介護休業も社内で周知し安心して利用できる体制を整えている

### ⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

短時間勤務や子育て、家族の介護、必要に応じて在宅勤務ができるように柔軟に対応できるようにしている。非正規職員から正規職員への転換も希望に応じ実施

## 腰痛を含む心身の健康管理

#### ⑭業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等 相談体制の充実

**取組内容** 職員が安心して働ける環境作りに日々努め、社内の相談窓口を作り、悩みや  
困りごとなど相談できるように設置。

#### ⑮短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや 従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施

**取組内容** 全従業員に年1回以上の健康診断とストレスチェックを実施。事業所内に休  
憩スペースを設け、職員用の飲料など福利厚生で準備しています。喫煙者には専用の喫  
煙所設置。

#### ⑰事故、トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

**取組内容** 事故発生時の対応マニュアルを整備し、年1回の研修を実施。報告書の書き  
方を含めスタッフへ周知し、事故やトラブル発生時に迅速かつ適切に対応できる体制を  
構築し、安心して業務に従事できる環境を整えています。

#### 生産性向上(業務改善及び働く環境改善)のための業務改善の取組

#### ⑱現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査 の実施等)を実施している

**取組内容** 月に1回の定例会議を設け、現場で起きている問題やスタッフの気づきを共  
有し、具体的な対策を検討しています。報告だけでなく解決策や役割分担を話し合い、

再発防止や支援体制の強化につなげています。

⑲5S 活動（業務管理の手法の 1 つ。整理、整頓、清掃、清潔、躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている。

**取組内容** 週に 1 回 30 分時間を設け 5S 活動を行っている。5S の担当者を選定し、担当者を中心に物品や消耗品の場所や数量を確認し、誰もが見てわかるような事業所作りを行う。

⑳業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、いわゆる介護助手等の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。

**取組内容** 現場の移動負担を軽減するために電動自転車 or バイクを会社負担で購入。事務作業を複数の人数で対応できるように配置。請求や書類整理など訪問介護以外を軽減しています。

## やりがい・働きがいの構成

㉑ミーティング等による職場内のコミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善。

**取組内容** 月に 1 回のミーティングで、誰もが意見を出しやすい環境作りに取り組んで

います。代表や管理者が積極的に現場のフォローに入り、現場目線で物事を捉えることで、職員が安心して声をあげられる風土を育んでいます。

## ⑳支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

**取組内容** 月に1回のミーティングや親睦会などの場を活用し、日頃の取り組みやご家族の声を積極的に紹介するように努めています。これにより、職員同士が学び合い、サービスの質を高めることを目指しています。